Syllabus

公務員科（1 年制）					
授業科目	ビジネス実習	授業形態	講義	区分	必修
年次	1 年	時期	2 学期		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	【目的】入社後に必要とされるマナーや仕事の進め方、電話応対等の実践的なスキルを身につける 【概要】就職活動時のマナーや技能について実践的なトレーニングを交えて学習する				
到達目標	社会人に必要なマナーを理解する 立ち居振る舞いに気を配り、正しい敬語を使用することが出来る 基本的な電話応対スキルが身についている				
授業内容	回 01：職場のマナー 02：仕事の進め方 03：挨拶と敬語① 04：挨拶と敬語② 05：電話応対マナー 06：電話を取り次げない場合① 07：電話を取り次げない場合② 08：電話を取り次げない場合③ 09：電話を取り次げない場合④ 10：電話を取り次げない場合⑤ 11：電話の掛け方の基本 12：電話の受け方の応用 13：電話応対ロールプレイ① 14：電話応対ロールプレイ② 15：電話応対効果測定				
テキスト 参考文献	大原学園「ビジネスマナー」テキスト				
成績基準	提出物及び発表内容 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

公務員科（1 年制）					
授業科目	法律概論	授業形態	講義	区分	必修
年次	1 年	時期	2 学期　3 学期		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	○
授業目的 概要	【目的】講義を通じて法に関心を持ち、法的思考力を身につける 【概要】私生活と法との関わりについて学ぶ				
到達目標	法の定義について理解する 憲法、民法、行政法、刑法、労働法の基本知識や判例が理解できる 法的思考力を身につける				
授業内容	回 01：憲法① 02：憲法② 03：刑法① 04：刑法② 05：民法① 06：民法② 07：民法③ 08：公務員関連法 09：行政法① 10：行政法② 11：行政法③ 12：労働法① 13：労働法② 14：労働法③ 15：労働法④				
テキスト 参考文献	各種法律に関する資料				
成績基準	定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

公務員科（1 年制）					
授業科目	卒業実践研究	授業形態	講義	区分	必修
年次	1 年	時期	2 学期　3 学期		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	【目的】学生生活を通じて関心を持った事柄に対して、様々な媒体より情報収集を行い、テーマに対しての幅広い知識の獲得と自分の考えや意見を発表する 【概要】自身が設定したテーマについて研究し、文章及びプレゼン発表で自らの考えを表現する				
到達目標	発表にふさわしい題材の選出と文章能力の向上を図る 社会人生活を意識したプレゼン発表をする 見る側を意識してスライドを作成する				
授業内容	回 01：題材研究① 02：題材研究② 03：題材研究③ 04：文章作成① 05：文章作成② 06：文章作成③ 07：文章作成④ 08：スライド作成① 09：スライド作成② 10：スライド作成③ 11：スライド作成④ 12：スライド作成⑤ 13：発表練習① 14：発表練習② 15：研究発表				
テキスト参考文献	特になし				
成績基準	定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の内容	設定テーマに関する資料の収集				

Syllabus

公務員科（1 年制）					
授業科目	コンピュータ実習	授業形態	講義	区分	選択
年次	1 年	時期	2 学期		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	【目的】パソコンの基本操作を習得し、実務能力を養成する 【概要】Excel の機能や表計算に関する知識を学ぶ				
到達目標	パソコンの基本的な機能について理解する データ入力と計算式の作成が出来る グラフの作成と編集が出来る				
授業内容	回 01：基本操作 02：表の作成 03：関数① 04：関数② 05：関数③ 06：関数④ 07：関数⑤ 08：関数演習① 09：関数演習② 10：関数演習③ 11：関数演習④ 12：関数演習⑤ 13：グラフの作成① 14：グラフの作成② 15：総括				
テキスト 参考文献	大原学園「PC」テキスト				
成績基準	定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

<table>
<tr><td colspan="6">公務員科（1 年制）</td></tr>
<tr><td>授業科目</td><td>地域貢献</td><td>授業形態</td><td>実習</td><td>区分</td><td>選択</td></tr>
<tr><td>年次</td><td>1 年</td><td>時期</td><td colspan="3">1 学期　2 学期</td></tr>
<tr><td>授業回数</td><td>30</td><td>単位時間数</td><td>60</td><td>実務家</td><td></td></tr>
<tr><td>授業目的
概要</td><td colspan="5">【目的】課外授業を通して、街づくりについて学ぶとともに、社会人にふさわしい人格形成をする
【概要】FC 岐阜、環境保全、子供との交流、清掃などの地域活動に参加する</td></tr>
<tr><td>到達目標</td><td colspan="5">積極的に参加する
行政に関心を持つ
活動から行政参画する</td></tr>
<tr><td>授業内容</td><td colspan="2">回
01：概論
02：実践 1①
03：実践 1②
04：実践 1③
05：実践 1④
06：実践 1⑤
07：実践 1⑥
08：実践 2①
09：実践 2②
10：実践 2③
11：実践 2④
12：実践 2⑤
13：実践 2⑥
14：実践 3①
15：実践 3②</td><td colspan="3">回
16：実践 3③
17：実践 3④
18：実践 3⑤
19：実践 3⑥
20：実践 4①
21：実践 4②
22：実践 4③
23：実践 4④
24：実践 4⑤
25：実践 4⑥
26：実践 5①
27：実践 5②
28：実践 5③
29：地域清掃活動
30：活動の振り返り</td></tr>
<tr><td>テキスト
参考文献</td><td colspan="5">特になし</td></tr>
<tr><td>成績基準</td><td colspan="5">活動実績（レポート提出による評価を含む）100%　計 100%</td></tr>
<tr><td>準備学習の
内容</td><td colspan="5"></td></tr>
</table>

Syllabus

<table>
<tr><td colspan="6">公務員科（1 年制）</td></tr>
<tr><td>授業科目</td><td>ビジネス基礎 I</td><td>授業形態</td><td>講義</td><td>区分</td><td>必修</td></tr>
<tr><td>年次</td><td>1 年</td><td>時期</td><td colspan="3">1 学期　2 学期</td></tr>
<tr><td>授業回数</td><td>30</td><td>単位時間数</td><td>60</td><td>実務家</td><td></td></tr>
<tr><td>授業目的
概要</td><td colspan="5">【目的】講義を通して、社会人になるうえでの基礎力となる自己管理力・協調行動力・IT 活用力・海外行動力、漢字能力に関する基礎知識を幅広く身に付けることを目的とする
【概要】社会人に求められる基礎能力を体系的に学習する</td></tr>
<tr><td>到達目標</td><td colspan="5">社会人に求められる能力として認識をする
学習で学んだ知識を生活の中で実践する
各種検定試験に合格する</td></tr>
<tr><td>授業内容</td><td colspan="2">回
01：自己管理力 1
02：自己管理力 2
03：自己管理力 3
04：協調行動力 1
05：協調行動力 2
06：協調行動力 3
07：ＩＴ活用力 1
08：ＩＴ活用力 2
09：ＩＴ活用力 3
10：ＩＴ活用力 4
11：ＩＴ活用力 5
12：ＩＴ活用力 6
13：海外行動力 1
14：海外行動力 2
15：海外行動力 3</td><td colspan="3">回
16：海外行動力 4
17：海外行動力 5
18：海外行動力 6
19：海外行動力 7
20：海外行動力 8
21：漢字能力 1
22：漢字能力 2
23：漢字能力 3
24：漢字能力 4
25：漢字能力 5
26：漢字能力 6
27：漢字能力 7
28：漢字能力 8
29：漢字能力 9
30：漢字能力 10</td></tr>
<tr><td>テキスト
参考文献</td><td colspan="5">各検定テキスト</td></tr>
<tr><td>成績基準</td><td colspan="5">定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%</td></tr>
<tr><td>準備学習の
内容</td><td colspan="5">各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること</td></tr>
</table>

Syllabus

<table>
<tr><td colspan="6">公務員科（1 年制）</td></tr>
<tr><td>授業科目</td><td>速修数的処理 I</td><td>授業形態</td><td>講義</td><td>区分</td><td>必修</td></tr>
<tr><td>年次</td><td>1 年</td><td>時期</td><td colspan="3">1 学期</td></tr>
<tr><td>授業回数</td><td>30</td><td>単位時間数</td><td>60</td><td>実務家</td><td></td></tr>
<tr><td>授業目的
概要</td><td colspan="5">【目的】講義を通して推理力を高めるための合理的思考力・計算力を高める

【概要】数的推理の問題の読み取り方、立式方法、計算方法を学ぶ</td></tr>
<tr><td>到達目標</td><td colspan="5">数的推理の問題を解く事ができる
合理的思考力を身に付ける
合理的思考力を日常生活で生かす</td></tr>
<tr><td>授業内容</td><td colspan="3">回
01：方程式①
02：方程式②
03：方程式③
04：方程式④
05：整数①
06：整数②
07：整数③
08：整数④
09：割合①
10：割合②
11：割合③
12：割合④
13：速さ①
14：速さ②
15：速さ③</td><td colspan="2">回
16：速さ④
17：仕事算①
18：仕事算②
19：仕事算③
20：仕事算④
21：場合の数①
22：場合の数②
23：場合の数③
24：場合の数④
25：確率①
26：確率②
27：確率③
28：確率④
29：総合問題
30：総合問題</td></tr>
<tr><td>テキスト
参考文献</td><td colspan="5">資格の大原公務員講座　数的処理　数的推理</td></tr>
<tr><td>成績基準</td><td colspan="5">定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%</td></tr>
<tr><td>準備学習の
内容</td><td colspan="5">各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること</td></tr>
</table>

Syllabus

<table>
<tr><td colspan="6">公務員科（1 年制）</td></tr>
<tr><td>授業科目</td><td>速修数的処理Ⅱ</td><td>授業形態</td><td>講義</td><td>区分</td><td>必修</td></tr>
<tr><td>年次</td><td>1 年</td><td>時期</td><td colspan="3">1 学期</td></tr>
<tr><td>授業回数</td><td>30</td><td>単位時間数</td><td>60</td><td>実務家</td><td></td></tr>
<tr><td>授業目的
概要</td><td colspan="5">【目的】講義を通して与えられた情報を系統的に整理し、問題解決能力と柔軟な思考力を養う

【概要】具体的な問題を解き、図や表の使い方をパターン化する</td></tr>
<tr><td>到達目標</td><td colspan="5">問題文を読み、何を求められているかを把握し、適切な図や表を用いることができる
繰り返し問題を解くことでパターン化する
問題を効率よく解き、答えを得るまでの時間を短縮する</td></tr>
<tr><td>授業内容</td><td colspan="2">回
01：論理①
02：論理②
03：集合ベン図①
04：集合ベン図②
05：集合キャロル図①
06：集合キャロル図②
07：順序①
08：順序②
09：対応①
10：対応②
11：位置①
12：位置②
13：方位①
14：方位②
15：勝敗トーナメント①</td><td colspan="3">回
16：勝敗トーナメント②
17：勝敗リーグ①
18：勝敗リーグ②
19：ウソの発言①
20：ウソの発言②
21：暗号①
22：暗号②
23：推理①
24：推理②
25：カード①
26：カード②
27：ゲーム①
28：ゲーム②
29：手順①
30：手順②</td></tr>
<tr><td>テキスト
参考文献</td><td colspan="5">資格の大原公務員講座　数的処理　判断推理</td></tr>
<tr><td>成績基準</td><td colspan="5">定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%</td></tr>
<tr><td>準備学習の
内容</td><td colspan="5">各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること</td></tr>
</table>

Syllabus

公務員科（1 年制）					
授業科目	速修数的処理Ⅲ	授業形態	講義	区分	必修
年次	1 年	時期	1 学期		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	【目的】講義を通して発展的な空間認知力を養い、平面幾何学の応用を学ぶ 【概要】具体的な問題を解き、図や表の使い方をパターン化する				
到達目標	問題文を読み、何を求められているかを把握し、適切な図や表を用いることができる 繰り返し問題を解くことでパターン化する 問題を効率よく解き、答えを得るまでの時間を短縮する				
授業内容	回 01：軌跡① 02：軌跡② 03：軌跡③ 04：一筆書き・位相 05：平面構成① 06：平面構成② 07：平面構成③ 08：正多面体 09：展開図① 10：展開図② 11：展開図③ 12：立体構成① 13：立体構成② 14：立体構成③ 15：立体構成④				
テキスト参考文献	資格の大原公務員講座　数的処理　判断推理				
成績基準	定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

<table>
<tr><td colspan="6">公務員科（1 年制）</td></tr>
<tr><td>授業科目</td><td>人文科学Ⅳ</td><td>授業形態</td><td>講義</td><td>区分</td><td>必修</td></tr>
<tr><td>年次</td><td>1 年</td><td>時期</td><td colspan="3">1 学期</td></tr>
<tr><td>授業回数</td><td>22</td><td>単位時間数</td><td>44</td><td>実務家</td><td></td></tr>
<tr><td>授業目的
概要</td><td colspan="5">【目的】私たちの生きる日本の歴史的来歴を学ぶことで日本についての理解を深め、物事を相対的に考える力を養う
【概要】古代から現代までの日本の歴史を広く学ぶ</td></tr>
<tr><td>到達目標</td><td colspan="5">日本の歴史についての知識を身につける
日本の歴史上の出来事を説明できる
世界における日本の立場を理解する</td></tr>
<tr><td>授業内容</td><td colspan="3">回
01：原始時代
02：古代史①
03：古代史②
04：古代史③
05：中世史①
06：中世史②
07：中世史③
08：近世史①
09：近世史②
10：近世史③
11：近世史④
12：近世史⑤
13：近代史①
14：近代史②
15：近代史③</td><td colspan="2">回
16：近代史④
17：近代史⑤
18：近代史⑥
19：現代史①
20：現代史②
21：現代史③
22：現代史④</td></tr>
<tr><td>テキスト
参考文献</td><td colspan="5">資格の大原公務員講座　日本史</td></tr>
<tr><td>成績基準</td><td colspan="5">定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%</td></tr>
<tr><td>準備学習の
内容</td><td colspan="5">各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること</td></tr>
</table>

Syllabus

<table>
<tr><td colspan="6">公務員科（1 年制）</td></tr>
<tr><td>授業科目</td><td>人文科学Ⅴ</td><td>授業形態</td><td>講義</td><td>区分</td><td>必修</td></tr>
<tr><td>年次</td><td>1 年</td><td>時期</td><td colspan="3">1 学期</td></tr>
<tr><td>授業回数</td><td>23</td><td>単位時間数</td><td>46</td><td>実務家</td><td></td></tr>
<tr><td>授業目的
概要</td><td colspan="5">【目的】世界の歴史を学ぶことで、世界に関する知識を深めるとともに多角的な考え方を学ぶ

【概要】広く世界の歴史を学ぶ</td></tr>
<tr><td>到達目標</td><td colspan="5">世界の歴史について理解する
世界の歴史から各国の多様な考えを理解する
歴史的観点から、現代の世界的な問題を捉える</td></tr>
<tr><td>授業内容</td><td colspan="2">回
01：古代文明
02：中国史①
03：中国史②
04：中国史③
05：中国史④
06：中国史⑤
07：アジア周辺諸国の動向①
08：アジア周辺諸国の動向②
09：古代地中海世界①
10：古代地中海世界②
11：中世ヨーロッパ①
12：中世ヨーロッパ②
13：近代ヨーロッパの誕生
14：１６－１８世紀のヨーロッパ
15：市民革命①</td><td colspan="3">回
16：市民革命②
17：１９世紀のヨーロッパ①
18：１９世紀のヨーロッパ②
19：第一次世界大戦
20：ヴェルサイユ体制
21：第二次世界大戦
22：第二次世界大戦後の世界①
23：第二次世界大戦後の世界②</td></tr>
<tr><td>テキスト
参考文献</td><td colspan="5">資格の大原公務員講座　世界史</td></tr>
<tr><td>成績基準</td><td colspan="5">定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%</td></tr>
<tr><td>準備学習の
内容</td><td colspan="5">各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること</td></tr>
</table>

Syllabus

公務員科（1 年制）					
授業科目	人文科学Ⅲ	授業形態	講義	区分	必修
年次	1 年	時期	1 学期		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	【目的】世界の地形、文化や生活様式を学習し、国際社会に対応した考え方を養う 【概要】世界の地形や気候、文化や生活様式を学習する				
到達目標	世界の地形や気候の知識を身につける 世界や日本の生活や産業の知識を身につける 世界の国々の知識を深める				
授業内容	回 01：地形① 02：地形② 03：世界の気候・植生・土壌① 04：世界の気候・植生・土壌② 05：世界の産業 06：世界地誌（アジア①） 07：世界地誌（アジア②） 08：世界地誌（アジア③　アフリカ） 09：世界地誌（ヨーロッパ①） 10：世界地誌（ヨーロッパ②） 11：世界地誌（ヨーロッパ③　アメリカ①） 12：世界地誌（アメリカ②　オセアニア） 13：生活と地域① 14：生活と地域② 15：日本の地理				
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座　地理				
成績基準	定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

<table>
<tr><td colspan="6">公務員科（1 年制）</td></tr>
<tr><td>授業科目</td><td>社会科学Ⅲ</td><td>授業形態</td><td>講義</td><td>区分</td><td>必修</td></tr>
<tr><td>年次</td><td>1 年</td><td>時期</td><td colspan="3">1 学期</td></tr>
<tr><td>授業回数</td><td>25</td><td>単位時間数</td><td>50</td><td>実務家</td><td></td></tr>
<tr><td>授業目的
概要</td><td colspan="5">【目的】講義を通じて政治の役割を学び、憲法を中心とした法律の基礎知識を習得する

【概要】日本国憲法の特色を学ぶ</td></tr>
<tr><td>到達目標</td><td colspan="5">基本的人権の条文規定を身につける
統治機構の条文規定を身につける
世界各国の政治の動向を身につける</td></tr>
<tr><td>授業内容</td><td colspan="2">回
01：日本国憲法の特色
02：基本的人権の分類
03：幸福追求権・平等権
04：精神的自由権①
05：精神的自由権②
06：経済的自由権
07：人身の自由
08：社会権
09：参政権・受益権
10：国会①
11：国会②
12：内閣①
13：内閣②
14：裁判所
15：地方自治①</td><td colspan="3">回
16：地方自治②
17：国家観
18：社会契約説
19：イギリスの政治
20：アメリカの政治
21：政党制
22：選挙区制
23：総合演習①
24：総合演習②
25：総合演習③</td></tr>
<tr><td>テキスト
参考文献</td><td colspan="5">資格の大原公務員講座　政治</td></tr>
<tr><td>成績基準</td><td colspan="5">定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%</td></tr>
<tr><td>準備学習の
内容</td><td colspan="5">各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること</td></tr>
</table>

Syllabus

<table>
<tr><td colspan="6">公務員科（1 年制）</td></tr>
<tr><td>授業科目</td><td>社会科学Ⅳ</td><td>授業形態</td><td>講義</td><td>区分</td><td>必修</td></tr>
<tr><td>年次</td><td>1 年</td><td>時期</td><td colspan="3">1 学期</td></tr>
<tr><td>授業回数</td><td>20</td><td>単位時間数</td><td>40</td><td>実務家</td><td></td></tr>
<tr><td>授業目的
概要</td><td colspan="5">【目的】講義を通して経済のしくみを学び、現代社会に関する基礎知識や分析力を習得する

【概要】経済社会のしくみを学ぶ</td></tr>
<tr><td>到達目標</td><td colspan="5">市場のメカニズムを身につける
通貨制度や財政制度を身につける
経済の動向を身につける</td></tr>
<tr><td>授業内容</td><td colspan="3">回
01：経済社会のしくみ
02：経済体制
03：企業の形態
04：市場①
05：市場②
06：国民所得①
07：国民所得②
08：景気循環①
09：景気循環②
10：通貨制度と金融政策①
11：通貨制度と金融政策②
12：財政制度と財政政策①
13：財政制度と財政政策②
14：貿易と外国為替①
15：貿易と外国為替②</td><td colspan="2">回
16：日本経済の動向①
17：日本経済の動向②
18：世界経済の動向①
19：世界経済の動向②
20：総合演習</td></tr>
<tr><td>テキスト
参考文献</td><td colspan="5">資格の大原公務員講座　経済</td></tr>
<tr><td>成績基準</td><td colspan="5">定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%</td></tr>
<tr><td>準備学習の
内容</td><td colspan="5">各階の授業の要点を整理し、内容を理解すること</td></tr>
</table>

Syllabus

公務員科（1 年制）					
授業科目	自然科学Ⅲ	授業形態	講義	区分	必修
年次	1 年	時期	1 学期		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	【目的】講義を通して日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに，生物学の基本的な概念や原理・法則を理解させ，科学的な見方や考え方を養う 【概要】細胞や遺伝のしくみ、からだのはたらきについて学ぶ				
到達目標	動物や植物についての知識を身に付ける 生態系の成り立ちについて説明ができる 科学的な見方、考え方を身につける				
授業内容	回 01：細胞と細胞膜のはたらき 02：染色体と細胞分裂 03：酵素・呼吸 04：同化作用・消化作用 05：生殖の発生 06：メンデルの法則 07：染色体と遺伝現象 08：遺伝子の本体と遺伝 09：神経系とそのはたらき 10：刺激の受容と反応 11：循環系・防衛反応 12：肝臓・腎臓・ホルモン 13：動植物の調節 14：生物の集団 15：生物の進化と系統				
テキスト参考文献	資格の大原公務員講座　生物				
成績基準	定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

公務員科（1 年制）					
授業科目	自然科学Ⅳ	授業形態	講義	区分	必修
年次	1 年	時期	1 学期		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	【目的】講義を通して日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う 【概要】地球や地球を取り巻く環境、宇宙について体系的に学ぶ				
到達目標	地球や地球を取り巻く環境についての知識を身に付ける 地球や地球を取り巻く環境について説明ができる 科学的な見方、考え方を身につける				
授業内容	回 01：地球の形と大きさ 02：プレートテクトニクス 03：地震 04：火成岩 05：堆積岩・変成岩 06：大気圏 07：断熱変化 08：風 09：高気圧、低気圧、前線 10：日本の四季 11：地球の自転・公転 12：日周運動、年周運動 13：惑星 14：惑星現象 15：恒星				
テキスト参考文献	資格の大原公務員講座　地学				
成績基準	定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

公務員科（1 年制）					
授業科目	文章理解	授業形態	講義	区分	必修
年次	1 年	時期	1 学期		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	【目的】社会生活において不可欠な文章読解力を養う 【概要】長文読解問題の解法と熟語・慣用句・文学史を学ぶ				
到達目標	現代文の読解が出来る 英文の読解が出来る 熟語・慣用句・文学史の知識を得る				
授業内容	回 01：要旨把握① 02：要旨把握② 03：要旨把握③ 04：内容合致 05：文章整序① 06：文章整序② 07：空欄補充① 08：空欄補充② 09：英文・古文 10：文法① 11：文法② 12：熟語① 13：熟語② 14：文学史① 15：文学史②				
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座　文章理解　国語				
成績基準	定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

<table>
<tr><td colspan="6">公務員科（1 年制）</td></tr>
<tr><td>授業科目</td><td>コミュニケーションスキルⅣ</td><td>授業形態</td><td>講義</td><td>区分</td><td>必修</td></tr>
<tr><td>年次</td><td>1 年</td><td>時期</td><td colspan="3">1 学期</td></tr>
<tr><td>授業回数</td><td>45</td><td>単位時間数</td><td>90</td><td>実務家</td><td></td></tr>
<tr><td>授業目的
概要</td><td colspan="5">【目的】講義を通して面接力や人物器量を鍛える

【概要】面接方法の習得と実践演習</td></tr>
<tr><td>到達目標</td><td colspan="5">自己分析により自身の長所を研究する
実践演習を繰り返すことにより面接力向上を図る
社会人として働くために必要な品格を鍛える</td></tr>
<tr><td>授業内容</td><td colspan="3">回
01：自己紹介
02：コミュニケーションゲーム
03：面接基礎①
04：面接基礎②
05：面接基礎③
06：官公庁講演
07：自己分析①
08：自己分析②
09：自己分析③
10：官公庁講演
11：志望動機①
12：志望動機②
13：志望動機③
14：官公庁講演
15：実践練習</td><td colspan="2">回
16：実践練習
17：実践練習
18：実践練習
19：実践練習
20：実践練習
21：実践練習
22：実践練習
23：実践練習
24：実践練習
25：官公庁講演
26：実践練習
27：実践練習
28：実践練習
29：実践練習
30：実践練習</td></tr>
<tr><td>テキスト
参考文献</td><td colspan="5">自己分析シートなど</td></tr>
<tr><td>成績基準</td><td colspan="5">実技 70%　講義の出席 30%　計 100%</td></tr>
<tr><td>準備学習の
内容</td><td colspan="5">自己分析の実施及び次回の実践練習に向けての整理</td></tr>
</table>

Syllabus

公務員科（1 年制）					
授業科目	コミュニケーションスキルⅣ	授業形態	講義	区分	必修
年次	1 年	時期	1 学期		
授業回数	45	単位時間数	90	実務家	
授業目的 概要	【目的】講義を通して面接力や人物器量を鍛える 【概要】面接方法の習得と実践演習				
到達目標	公務員面接試験に合格できる面接力を身につける 実践演習を繰り返すことにより面接力向上を図る 社会人として働くために必要な品格を鍛える				
授業内容	回 31：実践練習 32：実践練習 33：実践練習 34：実践練習 35：官公庁講演 36：実践練習 37：実践練習 38：実践練習 39：実践練習 40：実践練習 41：効果測定 42：効果測定 43：効果測定 44：効果測定 45：効果測定				
テキスト 参考文献	自己分析シートなど				
成績基準	実技 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	自己分析の実施及び次回の実践練習に向けての整理				

Syllabus

公務員科（1 年制）					
授業科目	簿記	授業形態	講義	区分	選択
年次	1 年	時期	2 学期　3 学期		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	【目的】簿記会計の基礎を学び、会計の仕組みや必要性を学ぶ 【概要】日本商工会議所簿記 3 級の基礎的な知識を得る				
到達目標	簿記の定義と必要性を知る 仕訳の仕組みを学ぶ 簡単な財務諸表を作成できる				
授業内容	回 01：簿記の目的 02：貸借対照表と損益計算書の見方 03：勘定口座への記入方法 04：試算表と決算（概論） 05：仕訳① 06：仕訳② 07：仕訳③ 08：仕訳④ 09：仕訳⑤ 10：仕訳⑥ 11：仕訳⑦ 12：仕訳⑧ 13：仕訳⑨ 14：仕訳⑩ 15：総まとめ				
テキスト 参考文献	大原学園「ALFA 商業簿記 3 級」テキスト・問題集				
成績基準	定期試験 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること				

Syllabus

公務員科（1 年制）					
授業科目	公務員総合演習Ⅲ	授業形態	演習	区分	必修
年次	1 年	時期	1 学期		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	【目的】講義で学習した内容の習熟を図り、作文の書き方も学ぶ 【概要】模擬試験を解くことで応用力を身につける				
到達目標	公務員試験合格水準に達する学力を身につける 本番に即した問題を解くことで実践力を養う 自身の苦手箇所を確認する				
授業内容	回 01：答練① 02：答練① 03：答練①解説 04：答練② 05：答練② 06：答練②解説 07：答練③ 08：答練③ 09：答練③解説 10：答練④ 11：答練④ 12：答練④解説 13：答練⑤ 14：答練⑤ 15：答練⑤解説				
テキスト 参考文献	模擬試験				
成績基準	答練成績 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	前回までの模擬試験を振り返り、得点できるようにしておく				

Syllabus

公務員科（1 年制）					
授業科目	公務員総合演習Ⅳ	授業形態	演習	区分	必修
年次	1 年	時期	1 学期　2 学期		
授業回数	90	単位時間数	180	実務家	
授業目的 概要	【目的】講義で学習した内容の習熟を図り、作文の書き方も学ぶ 【概要】模擬試験を解くことで応用力を身につける				
到達目標	公務員試験合格水準に達する学力を身につける 本番に即した問題を解くことで実践力を養う 自身の苦手箇所を確認する				
授業内容	回 01：答練① 02：答練① 03：答練①解説 04：答練② 05：答練② 06：答練②解説 07：答練③ 08：答練③ 09：答練③解説 10：答練④ 11：答練④ 12：答練④解説 13：答練⑤ 14：答練⑤ 15：答練⑤解説	回 16：答練⑥ 17：答練⑥ 18：答練⑥解説 19：答練⑦ 20：答練⑦ 21：答練⑦解説 22：答練⑧ 23：答練⑧ 24：答練⑧解説 25：答練⑨ 26：答練⑨ 27：答練⑨解説 28：答練⑩ 29：答練⑩ 30：答練⑩解説			
テキスト 参考文献	模擬試験				
成績基準	答練成績 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	前回までの模擬試験を振り返り、得点できるようにしておく				

Syllabus

公務員科（1 年制）					
授業科目	公務員総合演習Ⅳ	授業形態	演習	区分	必修
年次	1 年	時期	2 学期		
授業回数	90	単位時間数	180	実務家	
授業目的 概要	【目的】講義で学習した内容の習熟を図り、作文の書き方も学ぶ 【概要】模擬試験を解くことで応用力を身につける				
到達目標	公務員試験合格水準に達する学力を身につける 本番に即した問題を解くことで実践力を養う 自身の苦手箇所を確認する				
授業内容	回 31：答練⑪ 32：答練⑪ 33：答練⑪解説 34：答練⑫ 35：答練⑫ 36：答練⑫解説 37：答練⑬ 38：答練⑬ 39：答練⑬解説 40：答練⑭ 41：答練⑭ 42：答練⑭解説 43：答練⑮ 44：答練⑮ 45：答練⑮解説		回 46：答練⑯ 47：答練⑯ 48：答練⑯解説 49：答練⑰ 50：答練⑰ 51：答練⑰解説 52：答練⑱ 53：答練⑱ 54：答練⑱解説 55：答練⑲ 56：答練⑲ 57：答練⑲解説 58：答練⑳ 59：答練⑳ 60：答練⑳解説		
テキスト 参考文献	模擬試験				
成績基準	答練成績 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	前回までの模擬試験を振り返り、得点できるようにしておく				

Syllabus

公務員科（1 年制）					
授業科目	公務員総合演習Ⅳ	授業形態	演習	区分	必修
年次	1 年	時期	2 学期		
授業回数	90	単位時間数	180	実務家	
授業目的 概要	【目的】講義で学習した内容の習熟を図り、作文の書き方も学ぶ 【概要】模擬試験を解くことで応用力を身につける				
到達目標	公務員試験合格水準に達する学力を身につける 本番に即した問題を解くことで実践力を養う 自身の苦手箇所を確認する				
授業内容	回 61：答練㉑ 62：答練㉑ 63：答練㉑解説 64：答練㉒ 65：答練㉒ 66：答練㉒解説 67：答練㉓ 68：答練㉓ 69：答練㉓解説 70：答練㉔ 71：答練㉔ 72：答練㉔解説 73：答練㉕ 74：答練㉕ 75：答練㉕解説	回 76：答練㉖ 77：答練㉖ 78：答練㉖解説 79：答練㉗ 80：答練㉗ 81：答練㉗解説 82：答練㉘ 83：答練㉘ 84：答練㉘解説 85：答練㉙ 86：答練㉙ 87：答練㉙解説 88：答練㉚ 89：答練㉚ 90：答練㉚解説			
テキスト 参考文献	模擬試験				
成績基準	答練成績 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	前回までの模擬試験を振り返り、得点できるようにしておく				

Syllabus

公務員科（1 年制）					
授業科目	一般知識演習Ⅱ（1）	授業形態	演習	区分	必修
年次	1 年	時期	1 学期　2 学期		
授業回数	60	単位時間数	120	実務家	
授業目的 概要	【目的】講義で学習した内容の習熟を図る 【概要】問題演習プリントを解くことで基礎力を身につける 授業回数は一般知識演習Ⅱ（1）及び（2）を合わせた回数である。				
到達目標	公務員試験合格水準に達するための基礎的な学力を身につける 演習問題を解くことで基礎力を養う 自身の苦手箇所を確認する				
授業内容	回 01：演習① 02：演習① 03：演習① 04：演習② 05：演習② 06：演習② 07：演習③ 08：演習③ 09：演習③ 10：演習④ 11：演習④ 12：演習④ 13：演習⑤ 14：演習⑤ 15：演習⑤	回 16：演習⑥ 17：演習⑥ 18：演習⑥ 19：演習⑦ 20：演習⑦ 21：演習⑦ 22：演習⑧ 23：演習⑧ 24：演習⑧ 25：演習⑨ 26：演習⑨ 27：演習⑨ 28：演習⑩ 29：演習⑩ 30：演習⑩			
テキスト 参考文献	問題演習プリント、模擬試験				
成績基準	答練成績 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	前回までの問題演習プリント及び模擬試験を振り返り、得点できるようにしておく				

Syllabus

公務員科（1 年制）					
授業科目	一般知識演習Ⅱ（2）	授業形態	演習	区分	必修
年次	1 年	時期	1 学期　2 学期		
授業回数	60	単位時間数	120	実務家	
授業目的 概要	【目的】講義で学習した内容の習熟を図る 【概要】模擬試験を解くことで応用力を身につける				
到達目標	公務員試験合格水準に達する学力を身につける 本番に即した問題を解くことで実践力を養う 自身の苦手箇所を確認する				
授業内容	回 01：答練① 02：答練① 03：答練①解説 04：答練② 05：答練② 06：答練②解説 07：答練③ 08：答練③ 09：答練③解説 10：答練④ 11：答練④ 12：答練④解説 13：答練⑤ 14：答練⑤ 15：答練⑤解説	回 16：答練⑥ 17：答練⑥ 18：答練⑥解説 19：答練⑦ 20：答練⑦ 21：答練⑦解説 22：答練⑧ 23：答練⑧ 24：答練⑧解説 25：答練⑨ 26：答練⑨ 27：答練⑨解説 28：答練⑩ 29：答練⑩ 30：答練⑩解説			
テキスト 参考文献	模擬試験				
成績基準	答練成績 70%　講義の出席 30%　計 100%				
準備学習の 内容	前回までの模擬試験を振り返り、得点できるようにしておく				